

BUNRI'S

西武学園文理高等学校

GUIDE BOOK 2023



クラブ見学・体験会

7月24日(日)

8月7日(日)

学校説明会

7月24日(日)

8月7日(日)

9月23日(祝)

10月8日(土)

10月23日(日)

11月27日(日)

12月18日(日)

個別相談会

9月23日(祝)

10月8日(土)

10月23日(日)

11月12日(土)

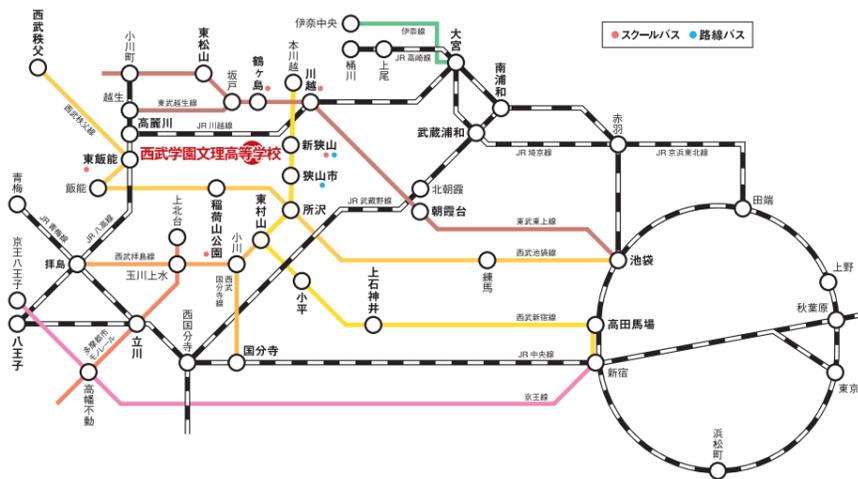
11月27日(日)

12月18日(日)

12月25日(日)

※情勢により変更となる場合があります。最新情報は本校ホームページよりご確認ください。

ACCESS MAP



5つの駅からスクールバス
を運行しています。

バス種別	路線	所要時間
スクールバス	西武新宿線 新狭山駅北口より	約10分
	西武池袋線 稲荷山公園駅より	約20分
	JR埼京線 川越駅西口より	約25分
	JR八高線 東飯能駅東口より	約30分
	西武池袋線 東武東上線 鶴ヶ島駅西口より	約20分
路線バス(西武バス)	西武新宿線 新狭山駅北口より	約10分 [かずみ野]行き「西武柏原ニュータウン」下車
	西武新宿線 狭山市駅西口より	約20分 [西武柏原ニュータウン]行き終点下車

BUNRI'S 西武学園文理高等学校

〒350-1336 埼玉県狭山市柏原新田311-1
TEL: 04-2954-4080 FAX: 04-2952-7015

ホームページ



Facebook



Twitter



YouTube



世界を見つめ、
人を想い、
未来を創る。



西武学園文理中学・高等学校では、グローバル力を「異なる価値観や文化を持った人々と協働しながら、新しい価値を創造する力」と定義しています。グローバル力の習得には、相手を受け入れ、想いやる心「ホスピタリティの精神」と、仲間との協働の中で得られる新たな閃き「クリエイティブな発想」が必要不可欠です。世界を見つめ、人を想い、未来を創る。3年間の様々な出会いやプログラムを通じて、不確実な未来社会をたくましくしなやかに生き抜く人材を育成します。



THE BUNRI'S METHOD

教育メソッド

課題設定と合意形成の力を育む

西武学園文理高等学校は、埼玉県狭山市の広大な自然豊かなキャンパスで、“グローバル教育”“人間教育”“進学教育”を3本柱とした教育メソッドを実践。自ら課題を設定し合意形成が行える能力=未来のグローバル社会を生き抜く力を養います。



01
グローバル教育
グローバル社会で活躍しうる国際人としての素養を身につける

02
人間教育
自ら問いや課題を設定し解決していく力を身につける

03
進学教育
自己の将来を切り拓く力と大学で深い知識・技術を修得するために必要な力を身につける

— 育てたい生徒像 —

日本人としてのアイデンティティを大切にしながら、グローバルな視野をもち、自ら課題を発見し、多様な仲間と協働しながら解決・発信できるトップエリート

<普通科>
グローバル選抜クラス

<普通科>
グローバルクラス

<理数科>
先端サイエンスクラス

2

- 02 教育メソッド
- 04 グローバル教育
- 08 人間教育
- 10 進学教育
- 12 クラス紹介／普通科 グローバル選抜クラス
- 14 普通科 グローバルクラス／理数科 先端サイエンスクラス
- 16 教科紹介
- 20 学習サポート体制
- 22 先輩たちの体験談
- 24 文理ストーリーズ
- 26 学校生活・制服／クラブ活動
- 28 校長メッセージ／防災・防犯体制
- 30 キャンパス・施設
- 32 大学合格実績
- 34 年間行事／クラス・コース／カリキュラム

世界を見つめ、
人を想い、
未来を創る。



グローバル教育

グローバル社会を生き抜くためには、異なる文化や価値観、宗教などに対して、理解と配慮をしながら、世界で起こる様々な問題を「自分事」として捉える意識が必要です。本校では、世界と自分をつなぐために、「英語教育」と「国際理解教育」の両面を磨くグローバル教育を実施しています。

英語教育

オンライン英会話／ALTによる英会話ゼミ



国際理解教育

海外研修旅行／多彩な国際教育プログラム



オーストラリアorマレーシア・シンガポール研修旅行 (高2)

グローバル選抜クラス

グローバルクラス

世界で活躍するためのスタートライン

海外研修旅行は2種類のコースからの選択制です。ともに本校が掲げる「グローバル人材の育成」を目的とし、英語力だけでなく、異文化に柔軟に対応できるグローバル・コンピテンス (国際的な場で必要となる能力・力量) が備わります。オーストラリア研修では、広大な農場でホストファミリーとたくさんの生きた英語に触れながら、農作業や動物の世話など普段経験できない現地の実生活を体験します。マレーシア・シンガポール研修では、「躍動するアジアの今」をシンガポールで体感。さらにマレーシアでは、日本とは全く異なる「農村体験」が待っています。また、両研修ともに現地企業に訪問するなど、海外研修旅行は世界に目を向け、世界で活躍するためのスタートラインとして位置づけています。



アメリカ研修旅行 (高2)

先端サイエンスクラス

グローバルな智の探究者を目指す

先端サイエンスクラスでは、広く理工農学系の研究者・エンジニアや医歯薬看護医療系の臨床従事者をはじめ、既存の枠組みにとらわれることなく新しい価値を創造できる人材に求められる資質・能力を養います。これまではフロリダにあるケネディ宇宙センターやオーランドサイエンスセンター、セントラルフロリダ大学などを訪問し、大規模な宇宙開発の様子を見学するなど、国籍や人種にとられない多様な人々と交流し視野を広げるプログラムを展開してきました。宇宙と地球、ヒトとモノがICTで繋がるようになり、これまで以上に多くのものごとと接するようになりました。こうして繋がった全体を大きなグローバルとして捉え直し、必要な専門性、情報処理能力、対話能力を養います。



01

GLOBAL EDUCATION

グローバル教育

多彩な語学教育プログラム



ALTによる英会話ゼミ (希望制)

コミュニケーション力を高める
少人数でのALT英会話

身近なことから様々な社会的なテーマにおいて、ディスカッションやディベートを英語で行います。ALTとの距離も近く、少人数でアットホームな雰囲気の中で実施するため、コミュニケーション力を高めることができます。また、英検®・GTEC®・TOEFL®・IELTS™等、英語の資格試験対策にも役立ちます。



オンライン英会話 (必修)

タブレットを使用して
マンツーマンでの英会話のトレーニング

英語の授業の中で、フィリピン人の先生と様々なトピックに対してマンツーマンで英会話のトレーニングを行います。タブレットを通してのマンツーマンの授業は「逃げ場のない英会話」。スピーキング力、リスニング力およびコミュニケーション力を飛躍的に伸ばします。また英検®やGTEC®など英語外部試験のスコアアップにも大いに効果を発揮しています。



UCLA語学研修 (希望制)

カリフォルニア大学ロサンゼルス校で
世界レベルのアカデミックな学び

アメリカの名門カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) で、各国からの留学生と同じ寮で過ごしながら英語漬けの生活を送ります。英語の授業以外でも、世界各国からの留学生と生活をともにすることで、表現方法や多様な物の見方、問題解決能力などを身につけることができます。また、UCLAの学生と様々なディスカッションを行うことで、世界レベルのアカデミックな学びを体感することもできます。



English Spring School (希望制)

国内2泊3日の
短期集中プログラム

国内における2泊3日の短期集中プログラム。英語を使ってディスカッションやディベートのやり方、意見のまとめ方、プレゼンテーションの仕方などのスキルを身につけます。短期間で徹底的に「英語のシャワー」を浴び、自ら発信まで行う本プログラムを経験することにより、「ここまでできる」という英語に対する自信を手にすることができます。

グローバルコンピテンスプログラム

GLOBAL COMPETENCE PROGRAM (GCP)

グローバル社会で活躍する「たくましい自由人」に必要な能力

グローバル選抜クラス

グローバルクラス

グローバルコンピテンスは「地球社会、グローバル社会そして異文化に関わる問題を考察し、他者の視点や世界観を理解し、その価値を認め、異文化の人々とオープンに適切かつ効果的なコミュニケーションをとり、共同体としてのグローバル社会の繁栄と持続可能な発展のために行動を起こす能力」を意味します。(PISA2018グローバルコンピテンスより)

オールイングリッシュで行われる授業

自分や家族といった身近な問題から、世界規模の社会問題まで、多様で幅広いテーマについて段階的に学んでいきます。まずは予習として、授業に必要な知識を、最新のICT教材を活用しながら習得します。授業では、仲間と協働しながら設定された課題の解決に向けて取り組みます。そして授業後は、学習成果を振り返り、新たな目標を設定します。GCPはこれからのグローバル社会で活躍し、成功するための揺るぎない強固な基盤をつくる、総合学習型のプログラムです。



CHECK!

本校では留学や海外大学進学をサポートを積極的に行っており、希望者には随時カウンセリングを実施。生徒の希望に沿った留学先を紹介するとともに、留学をしても無理なく3年間で高校の卒業認定資格を得ることのできる単位振替制度も実施しています。また、海外大学への指定校推薦制度を利用することができます。

例) サンフランシスコ州立大学 (アメリカ)、セントアンドリュース大学 (スコットランド)、他多数



ハーバード英語研修 (希望制)

ハーバード大学の学生と
本校で3日間の研修

ハーバード大学の学生と本校で3日間の研修を行います。少人数で行う英語でのディスカッションやディベートを通して、SDGsをはじめとする世界の諸問題について考えを深めます。英語はもちろん、ハーバード生ならではの世界観や考え方に触れることで、学習に対する姿勢や表現力、多角的な視点を身につけることができます。



ターム留学・年間留学 (希望制)

ターム留学 (3ヶ月間)
現地の高校生と同じ学校での学び

年間留学 (1年間) とターム留学 (3か月間) のどちらかを選択することができます。留学先ではホームステイをしながら、現地の高校生と同じ学校で学び、日本人がいない環境で生活をします。その体験を通して「英語で学ぶ力」を磨くことはもちろん、自立心や強い精神力、多様な価値観、「世界で生き抜く力」を身につけます。



02

HUMANISTIC EDUCATION

BUNRI'S

人間教育

社会が求めているのはAIに置き換えのできない「人間力」です。
西武文理では人間が本来持ち合わせている能力を開花させるため、「文理探究」で自らの問いや課題を設定し合意形成ができる能力の習得を目指しています。



なぜ探究が必要なのか

ICTの急速な進歩による情報化やグローバル化によって社会は激しく変化し、予測困難な状況に直面しています。それは今までになかった正解のない納得解を導き出して解決に向かうべき課題が、身の周りにも世界中にもあふれているということです。よりよい未来の創り手となるには、そこにある課題を発見し、自分と異なる意見を尊重しながら、多様な考えを持つ仲間と対話を行い、考えられる最善の解によって課題を解決する、そのような資質や能力が不可欠となっています。課題を発見し解決に向けて主体的・協働的に学習する手法を「文理探究 ～Bunri Inquiry～」で学び、様々な場面で普遍的に活用できる力を育てます。

文理探究
Bunri Inquiry

文理探究の目標

文理探究の目標は3つあります。

- ① 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解すること
- ② 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現できること
- ③ 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養うこと

高校1年生の目標は、「協働から個へ」「地域から世界へ」の2つを軸に他者と協働しながら主体的に社会における課題を発見し、取り組むことです。そのためまずは「ミニ探究」として身近な地域、社会における課題について、解決策を模索するところからスタートします。

高校2年生は、より社会参画や社会貢献、キャリア形成を意識して取り組むことを目標としています。研修旅行とも連動させ、より広い視野で取り組みます。

探究テーマ事例

- ◆天体を見ることが人の心に与える影響 — 星空で癒されることの探究 —
- ◆3秒ルール — 細菌と水分量の関係 —
- ◆プログラミングとAI
- ◆少子高齢化と若者への負担
- ◆介護用車いすの開発と改善 など



各種講演会

- デジタル・シチズンシップにおける「使い手の責任」
- 知的刺激週間 — 本物の学びを体験
- コミュニケーション講座 — 基本を押さえて豊かな人生を
- 性教育講座
- 高校3年生対象 進路講演会
- デジタル・シチズンシップ教育

進学教育

高校1、2年では、生徒一人ひとりの学力に応じた習熟度別授業（英語・数学）を展開

生徒の学力特性を活かす科目選択や進学志望別コース制を採用し、学習効率を高める指導を展開、グローバル社会への進出を意識した人材を育成し、大学進学を見据えた3年間を体系的に構成した指導を確立しています。

大学への進学は、将来の目標への第一歩 ～習熟度別授業～

生徒の能力・個性・適性を磨くカリキュラムや効率的な学習指導を実施しています。国公立大学の受験にも対応できるよう、2年生までは、全員が文系理系の区別なく、多くの科目をしっかりと学びます。また、併設の中学校から入学した生徒と互いに切磋琢磨する機会を設けるとともに、高校から入学する生徒が安心して学習できるよう、習熟度による分割授業を展開します。数学と英語の授業は、ホームルームクラス単位ではなく、授業の進度によって2クラスを2～3分割して対応し手厚く指導します。1年生の後半になり、授業進度が一致したところで、改めて授業クラスを改編し、完全に実力別の分割授業へと転換します。生徒たちが互いに競い合うことが、より一層の学力向上につながります。

課外ゼミ

1・2年生では基礎力・応用力を養成するゼミ、3年生では大学受験のためのゼミが、主要5教科の基礎から応用まで、様々なレベルで開講しています。教科書レベルの基礎を再確認するものから、大学入試予想問題を解く実践形式のものまで、全学年で年間150講座以上のゼミを開講。生徒は、その中から自分の学習目的や将来計画に合わせて、自由に選択して受講することができます。

ゼミの種類	開講時期	開講数
春季ゼミ	3月の審査試験後に行われるゼミ。1講座1日1～2時間で5日間。	3月中旬～下旬 20
通年ゼミ	年間を通じて放課後に行われるゼミ。週1回1～2時間で前期・後期合わせて20回程度。	前期 10～15
		後期 10～15
夏季ゼミ	夏季休業中に行われるゼミ。1講座1日1～2時間で5日間。	1ターム：7月下旬 20
		2ターム：8月上旬 20
		3ターム：8月下旬 5
冬季ゼミ	2学期期末審査後に行われるゼミ。1講座1日1～2時間で5日間。	12月中旬～ 10～15
大学入試直前ゼミ	1月の大学入試直前に行われる個別対応のゼミ。	1月下旬 個別対応

※高校2年3学期から高校3年対象分

未来を見据えた進学教育



思考力

近年「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」の重要性が強調されますが、社会がどのように変化しても学問の本質は不変です。それは蓄積された知識を土台とし、思考力を用いて一つひとつ推論、探究することで事理を解明していくことに他なりません。本校では様々な活動を通して、生徒の思考力を磨くことに注力しています。



進学力

進路指導という観点では、本校に入学するほとんどの生徒が難関大学への進学を希望していますので、「進学力」という言葉を大事にしてきました。進路実現に向けて全力で取り組んでいく過程で、切磋琢磨できる仲間やサポートしてくれる保護者の大切さに気づき、感謝することで、人間性の涵養をも期待できると信じています。



自己の将来を切り拓く力

本校が定義する進学力とは、単に大学に合格できる能力ではなく「自己の将来を切り拓く力」です。その力とは、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力です。



03

ADVANCEMENT EDUCATION

クラス紹介

GLOBAL ADVANCED CLASS

普通科

**グローバル選抜
クラス**

難関国公立大学への現役合格を目指す生徒に効率的かつ密度の濃い学習指導を行う特別クラスです

P13

GLOBAL CLASS

普通科

**グローバル
クラス**

高度な語学力と知的土台をベースにグローバルシチズンシップを備えた国際人育成を目指す普通科クラスです

P14

ADVANCED SCIENCE CLASS

理数科

**先端サイエンス
クラス**

グローバルな世界観をもち人間固有の良心・感性を養い“自律した理系人”を育てるクラスです

P15

普通科

グローバル
選抜クラス



難関大学への現役進学に挑む
精鋭たちを養成

東京大学、京都大学などの難関国公立大学への現役合格を目指す生徒に効率的な指導を行う、普通科所属の特別クラスです。

1年生から2年生中盤までは、文系理系を幅広く学び、その後各コースに分かれ、専門性を高めていきます。難関国公立大学の入試傾向を詳細に分析し、現役合格が可能となるよう3年間のカリキュラムを系統的かつ的確に編成しています。

POINT

入試実践力の徹底強化

進路希望に応じた文系・理系選択後は、より効率的な授業を展開。教科書の徹底理解をベースに演習を繰り返すことで論理的な思考力と論述力を強化します。また、年間を通して数学の基礎講座や英語リスニング対策、小論文対策ゼミなどを開講しており、難関国公立大学への現役合格に向けた実践力を養います。

POINT

先輩から後輩へと続く伝統

グローバル選抜クラスでは、高校1年生から3年生までの繋がりを重視しています。学年を超えた選抜クラス同士の交流会を定期的に行い、進学情報や学習法、さらにはモチベーションアップのための方法を共有しています。また、課外ゼミでは、学年を問わず参加できる難関大学入試対策講座も設定されており、本気で学習に打ち込みたいという気持ちに早期から応えます。

2022年 主な合格実績

東京大学、一橋大学、東京工業大学、北海道大学、千葉大学、横浜国立大学、東京外国語大学、東京学芸大学、埼玉大学、山梨大学(医)、防衛医科大学校、早稲田大学、慶応義塾大学、上智大学、東京理科大学、国際基督教大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、学習院大学 ほか

教員メッセージ



グローバル選抜クラス担任
加藤 潤

グローバル選抜クラスは、自らの進路実現とともに、グローバル社会全体の課題も解決できるよう、生徒全員が自己の成長のために、多様な仲間と協力しながら、日々切磋琢磨しています。「選抜」というと学習に日々追われるイメージが強いと思われがちですが、クラブ活動も主体的かつ積極的に取り組んでいます。学習もクラブ活動も、そして自

己実現したい夢があるという強い想いがあれば、ぜひグローバル選抜クラスにチャレンジしてください。このクラスに関わる我々教員は、皆さんを全力でサポートします！

	1年 基礎力充実・応用力養成期	2年 応用力充実期	3年 入試実践力養成期
グローバル教育	社会における自分の役割について考える 他国の歴史や文化に触れ、考え方や生き方の基礎を学ぶ		世界との繋がりを意識し、 進路実現を目指す
英語教育	オンライン英会話		
	習熟度別授業		
国際理解教育	GLOBAL COMPETENCE PROGRAM		
	茶道講習会	海外研修旅行	
人間教育	社会の課題について当事者意識をもって課題に取り組む 情報収集と精査、実験・検証を通して、 他者ととも新しいアイデアを創造する		課題設定と合意形成の力を武器に、 進路実現を目指す
主体性 多様性 協調性	文理探究 - Bunri Inquiry -		
	芸術鑑賞		
進学教育	緩やかなコース選択により幅広い知識・教養を学ぶ 課題解決力の養成		戦略的な科目選択、徹底した 演習指導により進路実現を目指す
進路実現	課外ゼミ		
	習熟度別授業(数学・英語)		
	夢ナビ		

普通科

グローバル クラス

グローバルシチズンシップを
備えた国際人を育成

1年次から将来に目を向ける
プログラムを数多く提供。

入学後は全科目を幅広く学び、文系・理系をじっくりと選べるようなコース編成としています。また、グローバル教育プログラムを色濃く反映し、高度な語学力と知的土台をベースに、歴史・文化・宗教などを超えたグローバルシチズンシップを備えた国際人を育成します。

POINT

課題解決型学習 (Project Based Learning)

実社会での取り組みを体感することで、現在学んでいる教科との関連性に気づき「学ぶ意義」をつかむ課題解決型学習を実施。各分野の第一線で活躍している社会人や大学生など、学内外の様々な人々との交流は、チームワークやコミュニケーション力、プレゼンテーション力など、机上では学びにくいスキルを身につけながら、自分の将来を見つめる良い機会となり、社会や世界へと視野を広げます。

POINT

合教科型授業

合教科型授業は複数の教科によるコラボレーション授業です。例えば日本史と英語では、グループごとにテーマとなる事柄や人について、それらに関連する歴史などをタブレットで調べます。その情報を踏まえて、テーマに関連する大学の英語入試の問題を読み解きます。歴史的な背景の知識が英文読解の理解に繋がることを体感できます。ひとつの教科に偏ることなく、バランスの良い知識習得への意欲に繋がるのが合教科型授業の利点です。

2022年 主な合格実績

東北大学、横浜国立大学、埼玉大学、早稲田大学、上智大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、学習院大学、帝京大学(医)、成蹊大学、成城大学、明治学院大学、武蔵大学、國學院大学、獨協大学、東京都市大学、芝浦工業大学、東京電機大学、工学院大学 ほか

教員メッセージ



グローバルクラス担任
金井 啓子

グローバルクラスは、学年の半分以上の生徒が所属する、いわば西武文理の大黒柱です。昨年度から中学からの内進生と、受験をして高校から入学した高入生の混成クラスがスタートしましたが、いち早く「内進生」と「高入生」というボーダーがなくなるのもグローバルクラス。様々な目的や夢を持って、いろんな生徒が集まってくるからこそ、思いがけない化学反応が生まれます。勉強に力

を入れる生徒、クラブ活動に夢中になる生徒、生徒会活動や委員会活動を盛り上げたいという生徒、放課後の図書室で読書に没頭する生徒。みんなが違うからこそ、互いを認め合える。生徒自らがグローバルな学びを展開しているクラスです。私も、毎日生徒たちと楽しく過ごしています。

理数科

先端サイエンス クラス

自律した理系人として
世界を創れる人材の育成

グローバルな世界観をもち、万物との対話能力、
人間固有の良心・感性を養う。

「教科の学び」「探究の学び」「学内外で行う研修プログラム」を連動させた独自のカリキュラム (Global STEAM Package: GSP) を展開。未来予測が困難な時代の中、実社会と学校が繋がったSTEAMの学びの機会を提供することで、大学進学先の見据えたキャリアを開発します。

POINT

体系的な智を習得するための「教科の学び」

理数系教科では、専門性と探究の要素を取り込んだ「理数」「情報」の授業を展開。「情報」では情報機器やアプリケーションの使い方、プログラミング、情報化社会で求められるリテラシーを段階的に学びます。文系科目の「世界史」では世界遺産を題材とし、「理数生物」と連携することで、世界、そして日本の歴史・文化・自然について包括的に学びます。

POINT

智の活用と応用のための「探究の学び」

「探究の学び」は、自身の興味・関心をスタート地点とします。その研究が「いかに人々の暮らしに関わり、社会に貢献できるか」をゴールとして設定し、それぞれの教科で身につけた視点や考え方を活用して課題に取り組みます。毎週の授業の中で「課題発見→問いの生成→仮説検証→実験・調査→まとめ・報告」までを個人、またはチーム単位で実施。主体的で能動的な活動を展開します。

POINT

実践的な経験と世界の多様性を実感する「研修プログラム」

校内での「先端サイエンス講座」では、四足ロボットの製作や最新の水処理技術に関する実験・実習、発表などを実施してきました。校外研修では、理化学研究所や筑波大学、アメリカ航空宇宙局(NASA)や、ハーバード大学、セントラルフロリダ大学などを訪問した実績があります。2022年度からは、経済産業省「未来の教室」で作られた「STEAMライブラリー」をパートナー校として活用し、企業や実社会から学ぶ新しい取り組みを導入していきます。

2022年 主な合格実績

埼玉大学、会津大学、公立諏訪東京理科大学、早稲田大学、東京理科大学、明治大学、立教大学、法政大学、学習院大学、国際医療福祉大学(医)、昭和大学(医)、東京医科大学(医)、東京慈恵会医科大学(医)、東京女子医科大学(医)、成蹊大学、武蔵大学、芝浦工業大学、東京電機大学、工学院大学 ほか

教員メッセージ



先端サイエンスクラス担任
加藤 礼

どこでも行ける列車で君はどこに行く？私は宇宙、あなたは仮想現実。数十年前のSF世界が現実世界になりました。このような時代と空間を創る人材こそ、私たち先端サイエンスクラスです。このクラスでの3年間は、教科・探究・研修プログラムの3要素が連動したカリキュラムで進みます。現在の3年生は、1年次に生物と歴史の授業で世界遺産を広く学びました。2年次には、国内研修の中で、日本の世界遺産

に触れ、地球と宇宙の今を全員で感じました。探究の学びは、誰もやったことがないことを自らの手で検証しています。結果は教員にも未知であり、先行研究と異なるデータが出る。なぜだろうと考える中で、教科の学びを活用し、学校内外の人々と議論する中で突破口を見出しています。こうした日々の学びの中で、生徒達が見せてくれる笑顔は最高の宝だと思っています。



ENGLISH

英語 土屋 進一

「受験英語を超えた、英語力を身につけるために」
本物の英語の使い手に導く、チャレンジし続ける二刀流教師

POINT 01

本物の英語力を
身につけるために必要なこと

グローバル教育の基盤となる英語ですが、受験のための英語教育は、あくまで通過点であると考えています。私たちが目指しているのは、自分の考えを相手に伝え、表現する実社会で使える、“本物の英語力”を身につけるためのベースを作り上げることです。本物の英語の使い手になるためには、長期間の自律的で継続的な学習が必要不可欠です。だからこそ、私たちは生徒が自ら学び続けることができるようになるために、必要な英語学習の基盤を作り上げることが目指しているのです。



POINT 02

興味が持てる授業を
目指し続ける“チャレンジ”

もちろん英語が苦手な人もいます。でも、好きな教科はありますか？その好きな教科を英語で受けてみたらどうでしょうか？少しは英語に興味を持ってませんか？本校では英語の授業で理系の内容も取り上げています。授業では英語教師だけでなく、理系科目の教師も一緒に英語を使いながら授業をしています。少しでも英語に興味を持ってもらいたい、その気持ちを大切に私たちもチャレンジを続けています。そして、より良い質の高い授業を目指して、全国各地の教師たちと一緒に授業研究も行っています。



POINT 03

二刀流だからこそ
生まれるアイデア

普段は英語教諭として授業を受け持っていますが、実は社会科の授業ができる免許も持っています。英語と社会の“二刀流”は珍しいかもしれませんが、ただ、先ほどご紹介した理系科目と英語の横断の授業も二刀流だからこそ生まれたアイデアかもしれません。型にはまらず、なりたいた自分になるためのサポートを、本校の教師陣は時間を惜しまずに普段から相談を受け、個別指導を行っています。また、居心地が良いのかイベントの度に卒業生が遊びに来ますよ。皆さんも本校の心地よさを体感してみませんか？



MATHEMATICS&INFORMATICS

数学・情報 上條 秀一

「楽しく理解深める体感授業を目指して」
数学・情報の2教科を教える西武文理のオンリーワン



POINT 01

数学の本質を学べる実験授業

数学に苦手意識はありませんか？数学は抽象的な表現が多く、問いかけの内容を理解することもなかなか難しい教科です。それがもし、今まで机の上だけで理解しようとしていたことを、実験しながら体感的に学べるとしたらどうでしょう。楽しいと思いませんか？体感的に学ぶことで本質的な理解が深まり、生徒たちのいきいきとした姿をたくさん見てきました。学校は楽しくなければいけません、楽しいだけでもいけません。楽しいと思えることを通して、あらゆることに積極的に挑戦することを期待しています。



POINT 02

2教科担当の良さを生かす

現在、授業で2教科(数学・情報)担当しているのは校内で私だけです。その強みを活かして2教科の内容を組み合わせた授業を情報の時間に行っています。まず生徒たちは、課題の解答を探すために実験を行います。実験結果を数学の考え方をうけてパソコンで情報処理し、その処理結果から課題に対する考察を導き出すというものです。このような授業を行っている学校は非常に珍しいですが、実社会に求められる幅広い知識や多岐なコミュニケーション能力を醸成できる良い機会と捉えています。



POINT 03

生徒との心の交流を大切に

実は私自身、この西武文理で学んだ卒業生です。思い出の多い母校で、小さな頃から憧れていた教師になれたことに喜びを感じています。私の憧れの教師像は、在校時代の恩師です。現在では同僚として今でも多くのことを学びますが、特に心に残るのが、ただ勉強を教えるだけでなく、人として大切なことを生徒に伝えることです。教育現場は時代に合わせ刻々と変化していきますが、変わらないこともあります。これからも生徒と心の通った交流を大切に、生徒一人ひとりとしっかり向き合える環境作りを目指します。

教科紹介



JAPANESE

国語

高田 裕二



「変化の激しい時代だからこそ言葉遣いを大切に」
常に生徒と向き合い続ける熱血漢

POINT 01 高まる「言葉」の重要性

アメリカの心理学者であるアルバート・メラビアンは、実験の結果、コミュニケーションにおいては言語情報よりも非言語情報、特に表情や態度が優先されることを指摘しました。しかし、コロナ禍で、私たちはマスクで顔を覆い、画面越しに対話することが日常となり、以前に比べ、視覚から話し相手の情報を得ることが難しくなっています。だからこそ、私たちは今、「言葉」を手がかりにしたコミュニケーションを大切にしなければなりません。話す力、書く力、聞く力、読む力を鍛え上げていく必要があるのです。



POINT 02 武器としての「言葉」

「口は災いのもと」「言わぬが花」ということわざは、私たち日本人が慎み深さや察する力を大切に育んできたことをよく表しています。しかし、グローバル社会は自分の意見をはっきり相手に伝えること、そして相手の考えをしっかり受け止めることを私たちにも求めます。これには訓練が必要です。どうしたら自分の想いを相手に伝えられるのか、自分とは異なる考えを「無色透明」のまま受け止められるのか。そういう力を新たなスキルとして、武器として身につけてほしいと思っています。



POINT 03 「言葉」の力で、しなやかに

それまで名付けられなかった感情を表すにふさわしい言葉と出会うこと、理解できなかった言葉の意味を後から体験として知ること、誰かの言葉に自分の心が震えること、自分の言葉に人を感動させる力があることに気づくこと。中学、高校時代にそんな経験をたくさんしてください。「言葉」を使って感じ、考え、伝える力を鍛えれば、これからの未来をしなやかに、したたかに生きることができ、そう信じています。西武文理の国語の授業を楽しみにしてください。皆さんに教室で会える日を心待ちにしています！



POINT 01 “科学リテラシー”の向上

現在は日々の変化がとても激しく、様々な考え方がそこら中に溢れています。その中で私が皆さんに伝えたいのは“科学リテラシー”を高めることです。生活している中で、私たちはなにげなく科学と接しています。科学は生活を豊かなものにしてくれますが、使い方を間違えると、自分のことを危険にさらしてしまうこともあります。授業を通じて科学リテラシーに基づいた判断によって、自分の身を守ることもできるようになります。固定概念に惑わされないためにも、皆さんには、しっかり身につけてほしいと考えています。



POINT 02 授業スタイルは日々改善

授業ではより理解を深めるために、生徒からの意見や発言を重視しています。授業中に自分が発言したことを皆さんは覚えていませんか？何か自分からアクションを起こしたことはなぜか覚えているものです。また、Chromebookを活用し楽しく学べるようにするなど、生徒たちが理科に興味を持ってくれるように工夫し、一方通行の説明にならないように心掛けています。授業はより良いスタイルを目指して日々改善しています。そのためには生徒とのコミュニケーションが何より欠かせません。



POINT 03 世界に羽ばたく土台に

本校の生徒たちは、私たち教員に対しても率直に意見や疑問を投げかけてくれます。しっかりとした信頼関係が成り立っていないと、そのようなコミュニケーションをとることは難しいでしょう。常に生徒と教員が真摯に向き合っているからこそ、このような本校らしいコミュニケーションが取れるのだと思います。皆さんはこれから先、どんな人になりたいですか？中学、高校時代は人生の中でも非常に貴重な時間です。目指す世界に向けて、皆さんが羽ばたくための良い土台を本校で築いてくれたらと考えています。



SCIENCE

理科

石川 裕基



「リテラシーを高めて、判断基準の1つに」
授業の改善は生徒とのコミュニケーションから

教科紹介

SOCIAL STUDIES

地歴公民

小向 江利子

「世界史だからこそ、見える世界がある」
独自の授業スタイルでグローバル感覚を醸成する伝道師



POINT 01 たくさんの魅力たち

世界史の魅力はたくさんありますが、3点ご紹介します。1つ目は日本語で学べることです。もし、世界各地の歴史を学ぼうとしたら、本来はその国の言語で書かれた本を読まなければいけません。これは非常に難しいことですね。世界各国の歴史や地理を日本語で学ぶことで、その国について興味関心を持つきっかけとなります。2つ目は、他国の歴史や文化・時事といった多岐にわたる学びを行うことで、異文化交流が活発になることです。これは私自身の体験ですが、会話の中で、相手の国の歴史を話題にして盛り上がったことがありました。やはり、自分の国のことを知っていると、相手の国についても自然と関心が出てくるのだと思います。世界史を通じて、自分と他国をつなぐ楽しさを感じたいですね。



POINT 02 教科の枠にとらわれない教育

3つ目は、世界史のみならず社会という教科は、その特性上あらゆる教科と横断的に授業展開をすることが出来ることです。「生物・数学×世界史」「英語×日本史」など文系理系なんて関係ありません！教科の専門性も大事ですが、1つのテーマで多面的・多角的に学びと向き合ってもらいたいと考えています。地歴公民科は、事実を暗記させることだけを目的とせず、現代社会の課題を考えるためのスキルとして様々な事象に対して学んだ知識やスキルをもってその時代においてベストな最適解を考え、導き出していく。そんな授業を行っていきます。

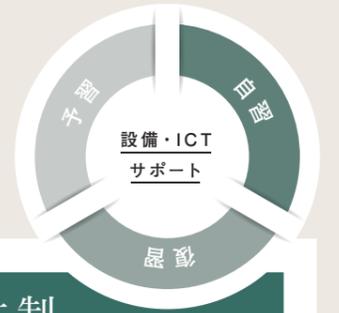


POINT 03 「誰一人取り残さない」
社会を実現するために

地歴公民科はデジタル活用の新たな授業展開に積極的に取り組んでいます。新しい教育課程に基づいてしっかりと学力を習得しつつ、行動の善悪を自分で判断できる力であるデジタルシチズンシップを身につけて欲しいと考えています。皆さんがこれから漕ぎ出していく社会は、今以上に多様性に富んだものとなっているでしょう。そんな中でも、自分を大切に、他者への配慮を忘れないホスピタリティ精神をもって、ポジティブに進んでいってください！教員も皆さんと一緒に歩んでいきます！



学習サポート体制



学校で全ての学習を完結できる環境

生徒一人ひとりにあった、
様々な学習スタイルを学内で提供



補習/ゼミ



苦手をそのままにさせない制度
常に生徒に寄り添う環境を整備

毎日の放課後や、長期休業期間などに補習やゼミを随時実施しています。各個人の苦手をそのままにさせることなく、全員が希望の進路を実現できるよう、サポートしています。

自習室



校内各所に設置
始業前にも多くの利用者

校内各所に自習用の席やホワイトボードが設置されています。始業時間前や休み時間、放課後にも多くの生徒が利用しています。さらに新狭山駅前には22時まで利用することができる自習室もあります。

学習サポートセンター



疑問に思ったらすぐ相談
学んだことをしっかり定着

学習サポートセンターは、個人別の学習計画に合わせた放課後の自律学習を支援しています。パーティションで仕切られているため、集中して学習に取り組めるほか、センター内には専任スタッフが常駐しており、疑問があればすぐ相談できる学習環境を整えています。

ICT教育を最大化するサポート体制

未来社会に向け、
ICT機器の扱いやリテラシーを学ぶ環境

1人1台のChromebook



全員がChromebookを持ち、使いこなす
情報化社会の必須スキルを習得

高校では全員がChromebookを持ち、日常の連絡をはじめ、日々の自主学習、通常の授業中、探究学習などで発表資料の作成やレポートの提出など、多くの場面で使用しています。また分散登校期間中などでも、自宅にしながらオンラインで授業にリアルタイムに参加することも可能です。

全館にWi-Fi完備



現代の学びに必須の設備
校舎全体にWi-Fi設置が完了

2021年度にWi-Fi設置工事が全館で完了しました。インターネット環境が必要な授業の度に特定の教室に移動する必要がないため、これまで以上にICT機器の活用が進んでいます。回線の拡幅工事も随時実施し、更なる環境改善を進めています。



O B & O G V O I C E

先輩たちの体験談

東京大学
文科二類



近藤 智也 さん

在校時のクラス：
グローバル選抜クラス

勉強に集中した3年間

校舎が広く、自然も豊かな西武文理でゆったりとした学校生活を送ることができました。高校の3年間で振り返ると、本当に勉強に集中した3年間だったと思います。西武文理は生徒のため熱心に教えてくれる先生ばかり。科目ごとの様々なアドバイスで、何かと勉強へのモチベーションを上げてくれます。そのおかげで自分の得意科目を大きく伸ばすことができたのだと思います。大学では幅広い教養を学び、学んだことを社会に還元できるようにしたいと考えています。皆さんも悔いの無いよう頑張ってください！

昭和大学
医学部 医学科



佐藤 美咲希 さん

在校時のクラス：
先端サイエンスクラス

身に着いた自分で 考え乗り越える力

西武文理は自由な校風で自分のやりたいことに集中できる環境でした。クラブは合唱部に入っていて、顧問の先生がとても柔軟な方だったので、リモート合唱など思いついたことをどんどんやらせてもらえました。その結果、様々なメディアに注目してもらえ大きな自信になりました。困難なことにつぶかることもありましたが、諦めず、自分で考え、乗り越えていく力がここで身についたと思います。また、一人で頑張ることも大事ですが、周りの人と協力して一緒に頑張ることも大切ということが学べました。

東北大学
経済学部 文系



武田 暖生 さん

在校時のクラス：
グローバルクラス

一歩踏み張る力を 得られた高校時代

高校時代は「勉強するときは勉強する」「遊ぶときは遊ぶ」など、メリハリをつけ、後悔しない学校生活を送るようにしていました。西武文理に入学して変わったのが辛いこと、嫌なことから逃げなくなったことです。受験勉強や学校生活を通して、一歩踏み張る力をつけることができました。西武文理にはやる気さえあればサポートしてくれる先生、施設、環境があり、様々な面で支えてもらったからこそ、力をつけることができました。皆さん、3年しかない高校生活を悔いの無いように謳歌してください。

東京工業大学
情報理工学院



坂口 遼太 さん

在校時のクラス：
グローバル選抜クラス

養われた多角的視点と視野

西武文理に入学して良かったのは、多角的な視点を持てるようになったことです。SDGsに関する総合学習のほか、オーストラリア研修旅行では異文化を知る良い機会を得られました。研修旅行では農家に泊まったり、現地学生との交流など、初めて経験することばかりで、とても良い刺激になりました。また、皆さんには学校行事に携わる係・委員会へ、積極的に参加することをお勧めします。他学年と交流する機会はそう多くはないので、学年を超えて多くの人と関わられる良い機会になると思いますよ。

早稲田大学
基幹理工学部 学系II



小久保 瑠夏 さん

在校時のクラス：
先端サイエンスクラス

自分から行動すれば、 必ず自分に返ってくる

高校時代はたくさんのイベントやプログラムがあり、様々な体験をすることができました。イベントはコロナ禍の中でも、先生方が試行錯誤してくれて、私たちを楽しませてくれたり、理数科プログラムの研究課題ではテーマについて仲間と頭をひねって実験を進めていく楽しさがありました。その中で学んだのは頑張った分、行動した分だけ、必ず自分に返ってくること。出会った先生、友達、先輩後輩との繋がりを大切にして、勉強もクラブ活動も遊びも一生懸命楽しんで、充実した学校生活にしてください！

横浜国立大学
都市科学部 都市社会共生学科



山崎 優子 さん

在校時のクラス：
グローバルクラス

高校時代の素敵な思い出

私は在校時、興味・関心があることに積極的に挑戦するよう心掛けていました。その中で、様々なボランティア活動や市民活動を通して、多くの人と出会い、視野を広げることができたと思います。学校生活の中で大変だったのは大学受験のプレッシャーです。そんな重圧が掛かっている追い込みの時期に、先生方が私たちのためにハロウィンパーティーを企画してくれました。その時に応援してくれる人のありがたさや、一緒に頑張ることができる友達の大切さを心から実感できました。高校時代の素敵な思い出です。

先輩たちの体験談

勉強だけでは得られない、
特別な体験を仲間とともに



BUNRI'S STORIES

その瞬間が思い出のスタート地点

本校では年間を通して、様々な学校行事を実施しています。学校行事は生徒たちの心身を鍛えるだけでなく、ともに過ごす仲間たちとの絆をより深める役割も果たしています。





学校生活・制服

勉強とクラブを両立しながら本気で取り組むことで、さらに大きく成長できる

村井さんの1日

06:30～ 学校に向けて出発!

いつも自転車で登校しています。行ってきまーす!

07:00～ 登校

学校に着いたら野球部の朝練です。身体は自転車で温まっています準備万端!

08:55～ 午前の授業開始

予習・復習は万全! さあ、授業のはじまりだ!

12:45～ 昼食

仲間と一緒に食べるご飯は美味しい! いつもお弁当作ってくれてありがとう!

13:25～ 午後の授業開始

授業はあと2時間... お昼を食べた後だけど、ここが集中のしどころです!

01

硬式野球部 村井 陽

甲子園を目指して楽しくも厳しい練習を毎日頑張っています。試合で練習の成果が発揮できた時は本当に最高です! 指導してくれている顧問の先生には感謝です。先生、いつもご指導ありがとうございます!

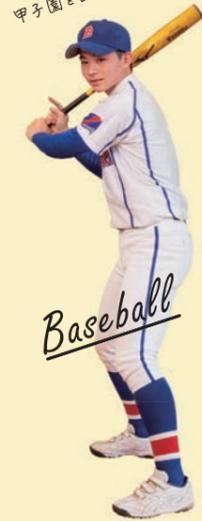
18:50～ 下校

仲間と一緒に、クラブ活動や学校の話しながら帰るのが本当に楽しい!

15:40～ クラブ活動開始!

さあ、待ちに待ったクラブ活動! 甲子園を目指して練習頑張ります! みんな、声出していこー!

甲子園を目指して!



Baseball



Science

04

科学部 桜田 里音

個性豊かな部員と一緒に、実験や天体観測を楽しんでいます。クラブの魅力はいつでも科学実験ができること。色々な実験の計画を部員で立てる度に、顧問の先生が実験できるように頑張ってくれます! (笑)



全国大会出場

Skiing

05

スキー部 新井 巧琉

小学校から始めたスキーを続けたくて、西武文理に入学しました。中・高ともに部長をしています。人をまとめる大変さを痛感しています。いつも練習に集中できる環境を作ってくれる先生には感謝です。

東アジア大会出場

Rifle shooting



06

ライフル射撃部 嘉部 恋

なかなか体験できないライフル射撃ですが自分の記録を更新したときに大きな達成感を得ることができます。昨日の自分を超越続けるのは大変ですが、全国制覇を目指して毎日頑張っています!

学校生活・制服/クラブ活動

クラブ活動

西武文理生たちは、最後まであきらめない強い精神力をクラブ活動の中で育てています。体育系、文化系を合わせて34のクラブが活動していますが、すべて生徒の自主的な参加によって行われ、適切な指導者がサポートしています。自主性、主体性を重んじることにより、探究心が養われ、高校生活をより充実したものにしていきます。



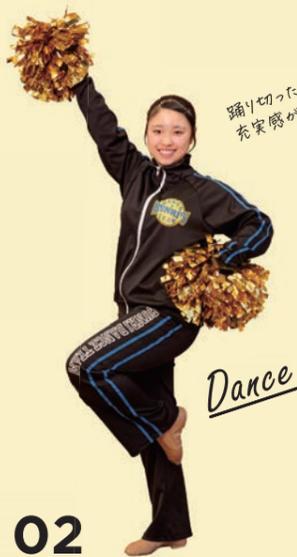
硬式野球
サッカー
ラグビー
硬式テニス
バスケットボール (男子)
バスケットボール (女子)
バレーボール (女子)

卓球
バドミントン
陸上競技
ライフル射撃
空手道
弓道
剣道

体操
ダンス
スキー
吹奏楽
吹奏楽 (合唱)
吹奏楽 (ハンドベル)
フォークソング

演劇
映像制作
放送
奇術研究
美術
書道
文芸

英語
科学
社会科学研究
鉄道研究
漫画研究
インターアクト



Dance

02

ダンス部 天野 七夏

みんなで考えた振り付けで、県大会の入賞を目指して練習しています! 創作ダンスは顧問の先生の力を借りながら、一から自分達で作っているので踊り切った時の充実感が最高です! 先生大好き!



03

吹奏楽部 豊泉 聖朗

昨年のコンクールで銀賞を受賞しました。今年も賞を取ることを目指しています。吹奏楽の魅力はやっぱり1つの曲と一緒に作り上げていくことです。部員の仲は良く中高一緒に練習していますよ。



Brass band

コンクールで賞を取ることを目指して!



校長メッセージ



本校は、狭山の地で開校以来40年以上の長きにわたり、確かな英語力を中心に据えたグローバル教育を展開してまいりました。しかし、社会は私たちの予想を遙かに超えるスピードで変化し続けています。この予測不可能な未来を生きるには、教養としての英語だけでなく、1つの物事を多角的に考えられる柔軟な思考力、スピーディに実行に移す行動力、異なる価値観を持つ人々との協働力など、様々な力が必要です。これらの力を鍛え、身につけるために、本校では昨年度、西武文理の英語教育を牽引してきた「英語科」を発展的に解消し、長きにわたって培ってきたノウハウを普通科・理数科に引き継ぐと同時に、新たにGCP (GLOBAL COMPETENCE PROGRAM) を導入して、グローバル教育のさらなる推進を図りました。さらに、「総合的な探究の時間」に先駆け、探究学習を本格的にスタートさせました。どちらのプログラムも、1つのテーマや事象を自ら掘り下げ、課題を抽出し、その解決のために仲間と協働し、その成果を表現するプロセスを有します。学びを加速するためにタブレットやPCも積極的に活

用しています。機械に頼るところは頼っていい。そうすることで「人間にしかできないこと」が自ずと見えてきます。そこで問われる人間力、人間性に磨きをかける。それが、西武文理の教育です。日本には、古いものと新しいものが共存しています。高い倫理観と頑なに伝統を守り続ける力によって、日本は独特の文化を築いてきました。その一方で、新しい環境に素早く適応し、異なる文化を柔軟に受け入れる力によって、欧米と肩を並べ、大きな発展を遂げてきました。この強さと柔らかさを「しなやかさ」と呼ぶなら、日本の若者には「しなやかさ」をもって、時に粘り強く、時に大胆に、世界の人々を結びつける役割を果たしてもらいたい。その担い手を1人でも多く本校から送り出したい。そう思っています。時代は大きく動いています。誰にも予測することができません。そんな未来を生きるために必要な力を鍛え、育てる準備が本校には整っています。自然豊かな広大なキャンパスで皆さんとともに学べることを楽しみにしています。

【校長略歴】1980年、東京都数学科教員として入部。進学指導特別推進校である東京都立国分寺高等学校にて13年間教科指導の実践を重ねた後、管理職候補の立場で長期社会体験研修生として労働経済局商工計画部に派遣。2004年、生徒による授業評価開発委員会の副委員長として、全都立高等学校に授業評価を導入。2005年、進学指導重点校である東京都立八王子東高等学校の副校長に就任。都立高校の進学指導力再建に尽力。2014年、中高一貫教育校である東京都立大泉高等学校の統括校長に就任。全国高等学校長協会大学入試対策委員長として、文部科学省の協議会委員などを歴任。高大接続改革を推進。2019年、西武学園文理高等学校校長に就任。2020年、埼玉県私立中学高等学校協会進学指導研究会長に就任。2021年、西武学園文理中学校校長を兼任。

高等学校では、旧来の知識・技能の育成に加え、以下の方策を実施致します

- ① 高校2年生で、緩やかな文系理系分けのカリキュラム再編成を実施
- ② 内進生と高入生の混成クラス編成を実施
- ③ 文理探究の実施（週時程に2時間設定、自主的な課題発見と解決を仲間との協働で実施）
- ④ 1年次から数学・英語において、習熟度別授業を実施（内進生と高入生の別授業展開）
- ⑤ 英語科を発展的に解消し、その教育メソッドを普通科・理数科に移植・展開しながら、オールイングリッシュの英語授業を実施

BUNRI'S ADMISSION POLICY	
本学園の建学の精神に賛同し、知識・技能については本校の求める水準であり、国公立大学等への進学を希望していること。	 <p>1981年 西武学園文理高等学校開校 1993年 西武学園文理中学校開校 2004年 西武学園文理小学校開校 2009年 旭日中綬章受章</p> <p>創業者・理事長 佐藤 英樹</p>
広い視野で様々な分野に興味・関心をもち、主体的に課題発見や解決に挑戦する意欲をもっていること。	
積極的に友好的な人間関係を築き、将来多様な仲間と切磋琢磨することで自己の人間性を高めたいと考えていること。	

防災・防犯体制

防災体制

本校では災害の発生により帰宅できない生徒たちへの対応として、全校生徒3日分の食料や飲料水、ブランケットやテントなどを備蓄しています。また、校舎の窓は2枚ガラスになっており、外部からの騒音対策や防寒に役立っています。

防災備蓄	体育館にもエアコン	CO ₂ 濃度測定器

安全・防犯

本校では、各所にAEDを設置し、突然の心停止など不測の事態に備えています。教職員には、生存率を高める一次救命処置ができるよう、AEDの使用方法、救急救命の訓練を実施。また校内には、教室や廊下などに防犯カメラを設置し、常に安全に気を配っています。

防犯カメラ	保護者への連絡	AED設置
	 (フェアキャスト・スタディサプリ等)	

キャンパス・施設



豊かな自然と
高度な機能が融合した、
美しく快適なキャンパス

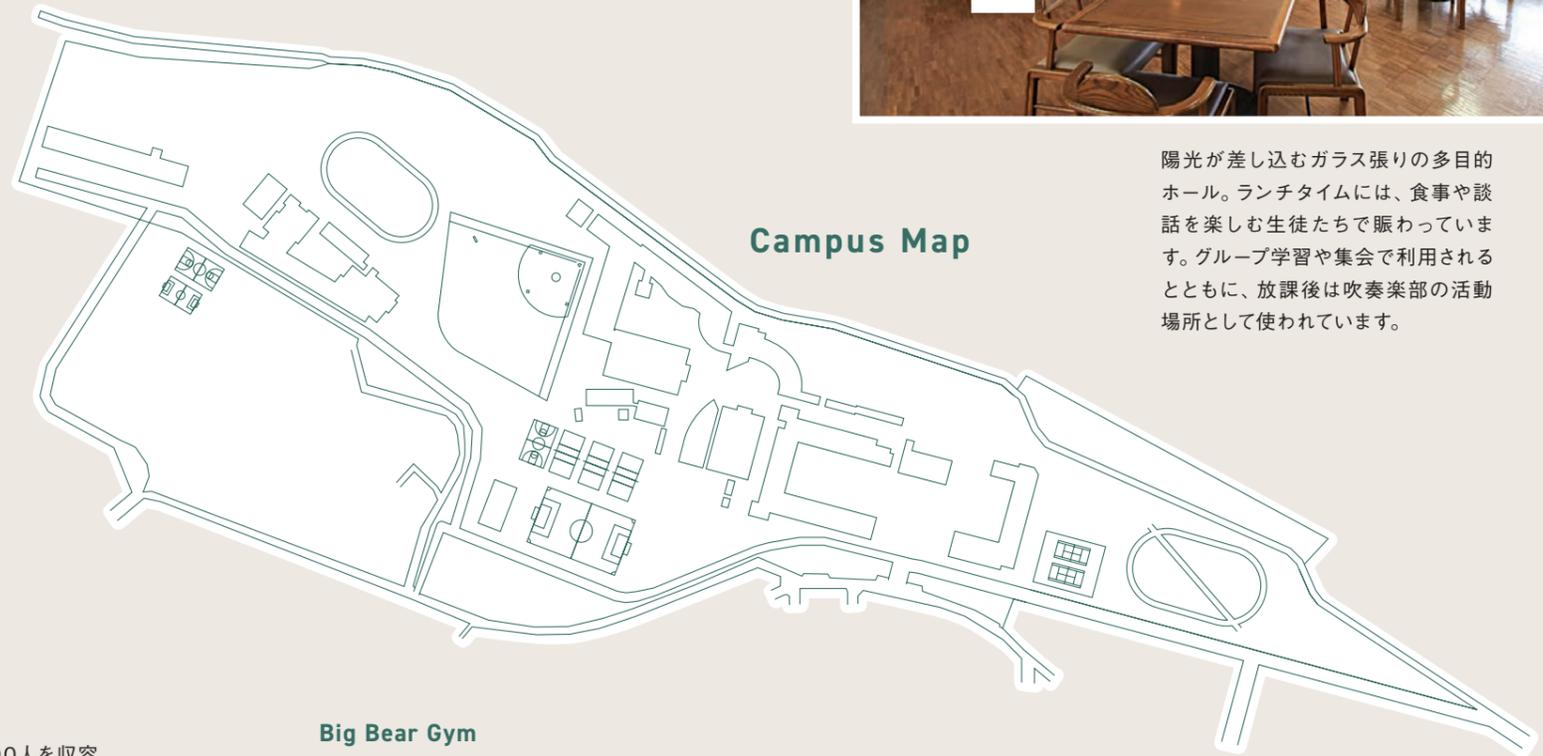
西武文理では、快適な学園生活、最適な学習環境を目指して、施設・設備の整備と拡充を推進。夢を目指してこのキャンパスに集った生徒一人ひとりの成長を、環境面から力強くサポートします。



広々としたグラウンドで
体を動かし心身の充実を図る

Ground

大小合わせて8面のグラウンドを完備。体育の授業はもちろん、野球やサッカー、陸上競技、ラグビーなどのクラブは専用グラウンドで、のびのびと活動しています。



Campus Map

Multipurpose Hall



オシャレなカフェを思わせる
明るく開放的な自由空間

陽光が差し込むガラス張りの多目的ホール。ランチタイムには、食事や談話を楽しむ生徒たちで賑わっています。グループ学習や集会で利用されるとともに、放課後は吹奏楽部の活動場所として使われています。

キャンパス・施設



荘厳な雰囲気のあるホールで
発表や自己表現の楽しさを体感

広々としたBSホールは500人を収容可能。落ち着いた雰囲気の中、各種集会や講演会、プレゼンテーション、説明会などが行われています。

BS Hall

Big Bear Gym

白を基調とした北斗館は1階に武道場や卓球場、2階にバスケットコートやバレーコート有する大型の体育館です。エアコンも設置され安全・快適に活動できます。

整備された環境で

心身を見つめ

チームワークを学ぶ

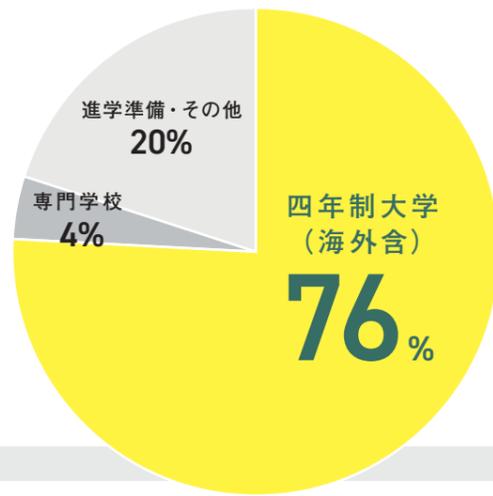


その他の施設／設備はこちらでご覧になれます。

2022年 大学合格実績 / 指定校推薦枠

毎年、多くの先輩が夢を叶えて、目標の進路へ！

2021年度卒業生 進路実績



国公立大学	43名
医・歯・薬・獣医学部	70名
早慶上理・GMARCH	161名

2021年度 学校推薦型選抜 (指定校推薦枠)

卒業生 263名に対し

早慶上理	16名	成成明武	13名
GMARCH	47名	医・歯・薬学部	50名以上

本校では、2021年度、全国の100を超える大学から総募集定員700名以上の指定校推薦枠をいただきましたが、難関国公立大学への進学を目指し、一般選抜での受験を推奨しています。

大学合格実績

国公立大学…合計43名

大学名	合計	現役
東京	1	1
一橋	1	1
東京工業	1	
北海道	2	1
東北	1	1
千葉	2	2
東京外国語	1	1
東京学芸	1	
埼玉	4	3
横浜国立	2	2
大阪公立	1	1
防衛医科大学校	1	1
防衛大学校	4	4
その他国公立	21	19
合計	43	37

私立大学…合計699名

大学名	合計	現役
早稲田	11	9
慶應義塾	8	5
上智	13	13
東京理科	9	6
国際基督教	1	1
明治	16	10
青山学院	15	7
立教	34	30
中央	21	12
法政	21	10
学習院	13	10
成蹊	16	11
成城	15	12
明治学院	12	12
武蔵	19	8
國學院	6	3
獨協	8	3

大学名	合計	現役
東京都市	8	4
芝浦工業	24	21
東京電機	6	6
工学院	8	6
津田塾	1	1
日本女子	13	12
東京女子	8	8
その他私立	393	292
合計	699	512

医学部医学科…32名

大学名	合計	現役
山梨	1	1
防衛医科大学校	1	1
愛知医科	3	
岩手医科	4	
北里	3	
杏林	2	
国際医療福祉	2	
埼玉医科	3	
昭和	2	
聖マリアンナ医科	1	
帝京	4	
東京医科	2	
東京慈恵会医科	1	
東京女子医科	1	
日本	1	
日本医科	1	
合計	32	2

薬学部薬学科…29名

大学名	合計	現役
静岡県立	1	
城西	3	3
城西国際	1	1
昭和	2	2
帝京	2	2
帝京平成	3	3
東京薬科	1	
東京理科	1	1
東邦	1	1
日本	3	3
日本薬科	2	2
星薬科	2	1
武蔵野	1	1
明治薬科	3	3
横浜薬科	3	3
合計	29	26

歯学部…6名

大学名	合計	現役
神奈川歯科	1	1
鶴見	1	1
日本歯科	2	1
北海道医療	2	2
合計	6	5

獣医学部…3名

大学名	合計	現役
麻布	2	2
日本獣医生命科学	1	1
合計	3	3

年間行事

仲間との絆を深め、感動を共有する、特別な体験を

<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●理化学研究所研修(理数科) 	<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1学期中間考査 ●保護者対象進学講演会(3年) ●課外ゼミ開講 	<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●体育祭 ●保護者対象進学講演会(1年) ●授業参観 	<p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1学期期末考査 ●夏季ゼミ ●セブ島語学研修 ●ハーバード英語研修 ●歌舞伎鑑賞(3年) ●保護者対象進学講演会(2年) ●夢ナビ(1年) ●UCLA語学研修 ●つくばサイエンスツアー(理数科)
<p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏季ゼミ ●クラブ合宿 ●研修旅行(2年) 	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●海外大学進学・留学説明会 ●文理祭(文化祭) 	<p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2学期中間考査 ●知的刺激週間 	<p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学園ハンドベルコンサート ●芸術鑑賞会(1・2年) ●探究学習発表会(1・2年) ●保護者対象進学後援会(1・2年) ●社会科校外学習
<p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2学期期末考査 ●共通テストプレ(3年) ●クラブ合宿 ●冬季ゼミ(3年) 	<p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東大・京大プレ ●大学入試直前ゼミ(3年) 	<p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ大会(男子) ●ダンス発表会(女子) 	<p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卒業生を囲む会 ●春季ゼミ(1・2年) ●クラブ合宿 ●ベネッセSTEAMフェスタ

※年度により変更になる場合があります。

クラス・コース

普通科			
	1年	2年	3年
	基礎力充実・応用力養成期	応用力充実期	入試実践力養成期
グローバル選抜クラス	難関国公立文理進学コース		難関国公立文系進学コース 難関国公立理系進学コース
グローバルクラス	文理進学コース		国公立文系進学コース 私立文系進学コース 国公立理系進学コース 私立理系進学コース
理数科			
	1年	2年	3年
	基礎力充実・応用力養成期	応用力充実期	入試実践力養成期
先端サイエンスクラス	国公立理系進学コース		

カリキュラム

2023年度カリキュラム予定(週あたりの授業時数)

※4月時点での予定。進路希望状況等によって一部変更される場合があります。

普通科																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	週時数	
1年	文理	LHR	体育	保健	英語コミュニケーションI	論理・表現I	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学I	数学A	化学基礎	物理基礎	情報I	総合的な探究の時間	音楽I	美術I	書道I																				35
2年	文理	LHR	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	論理国語	古典探究	公共	数学II	数学B	化学	生物基礎	生物	物理	総合的な探究の時間	家庭基礎	▼地理探究①	▼日本史探究①	▼世界史探究①																			35~37
3年	文系	LHR	体育		英語コミュニケーションIII	論理・表現III	論理国語	古典研究	数学演習A	▲数学C	数学演習B	化学	生物	物理	情報演習	▲数学C	理科基礎演習	政治経済	▽地理探究②	▽日本史探究②																			24~36
3年	理系	LHR	体育		英語コミュニケーションIII	論理・表現III	数学II	▲数学C	数学演習A	▲数学C	数学演習B	化学	生物	物理	情報演習	▲数学C	グローバル英語I	グローバル英語II	英語演習	日本語演習B	世界史演習B																		24~34

※コース内で縦に並んだ科目を同時に選択することはできません。
 ※▲の科目を同時に選択することはできません。
 ※▼を選択した場合、翌年も原則として同科目の▼を選択します。
 ※◆を選択した場合、翌年も原則として同科目の◆を選択します。

※赤字は自由選択科目

理数科																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	週時数	
1年	LHR	体育	保健	英語コミュニケーションI	論理・表現I	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	理数数学I	理数化学	理数生物	理数物理	情報I	総合的な探究の時間	音楽I	美術I	書道I																					36
2年	LHR	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	論理国語	古典探究	公共	理数数学I	理数数学II	理数化学	理数生物	理数物理	情報演習	理数探究	家庭基礎																						35	
3年	LHR	体育		英語コミュニケーションIII	論理・表現III	理数数学I	理数数学II	理数化学	理数生物	理数物理	情報演習	化学演習	物理演習	生物演習	英語演習	政治経済	論理国語	古典探究																				24~34	

※コース内で縦に並んだ科目を同時に選択することはできません。

※赤字は自由選択科目